

地方自治制度・地方公務員制度講座

～自治体職員が知っておきたい制度～

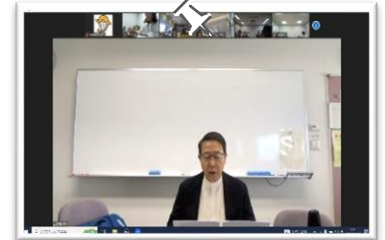
オンライン研修

✎ 研修の目的

地方公共団体の役割や地方公務員の使命について法律の条文に即して再確認する。また、広く地方自治制度・地方公務員制度の理解を深め、実務能力の向上を図る。

👤 講師・所属

漣 藤寿（元滋賀県職員）



📋 研修のねらい・概要

地方公共団体の職員として必要な地方自治制度の基礎知識を修得するとともに、最近における自治法の改正と特別区設置法などの動きを知る。また、地方公共団体の職員として、知らなければならぬ自らの身分の位置づけと権利及び義務についての基礎知識を修得する。

👤 研修内容

- 1.地方自治制度（県と市町村、住民と職員、議決機関）
- 2.地方自治制度（執行機関と職員、条例と規則、予算と決算）
- 3.地方自治制度（国と地方の役割、国の関与、地方相互）
- 4.地方公務員制度（職員の採用から定年、給与と勤務条件）
- 5.地方公務員制度（身分保障と分限処分、職員の服装）
- 6.地方公務員制度（職員の法令遵守と懲戒処分、公表制度）

👤 関連研修

民法基礎講座（財産法）
民法基礎講座（家族法）
公文書作成講座
行政法講座

📢 受講者の声（令和5年度）

- ・岐阜県の事例を用いながらの説明で、非常にわかりやすかった
- ・条例や規則、制度など改めて確認、理解する事ができた
- ・地方公務員制度について、見方や考え方、倫理感など詳しく解説をしてもらい、理解を深めることができて良かった
- ・公務員として責任を持った行動をしようと思った
- ・仕事をしていく上で、判断に迷う際は例規を確認することの大切さを感じた
- ・制度を理解するとしなないでは、仕事に対する取り組み方が変わるため受講してよかった
- ・公務員として知らなければならない制度がたくさんあることを知り、もっと勉強しなければならないと思った
- ・地方自治法、地方公務員法の研修は少なく、勉強し直すのに良い機会だった